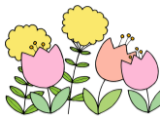




志楽小学校だより

舞鶴市立志楽小学校
平成31年度学校だより
第2号
平成31年4月26日発行



今日も学校に来てよかった、明日も来よう と思える学校をめざして



新緑が目には鮮やかな季節となりました。ツバメも訪れ始め、校舎や体育館の軒下で巣作りを始めています。

新年度を迎え、1か月が経とうとしています。夏を思わせるような暑さの日があったかと思うと、季節が戻ったかのような風が吹く日もあって、子どもたちの体調管理にご配慮いただいていることと感謝申し上げます。

学校に慣れてきた1年生も、毎日元気に登校し、「おはようございます」とあいさつをして、校舎に入っていく姿が頼もしいです。23日には2年生と一緒に手をつないで学校探検をしました。探検に行くルートを確認しながら、1年生を気遣う2年生。その説明を熱心に聞き、いろいろな発見を楽しむ1年生。温かい雰囲気にも包まれていました。

登校班の班長も変わり、新しく班長になった子どもたちは、旗を広げ、小さい子の歩くペースを考えながら安全に気を付けて歩いて来ます。6年生の班長が大きな声であいさつする班は、班員皆が元気にあいさつをします。1年生の教室では、6年生が1年生のお世話をしたり、遊びに誘ったりする姿が多く見られ、微笑ましいです。一人一人が居場所を感じられる学校にしていきたいと思えます。

さて、4月21日の授業参観・PTA総会には多くの皆様に来校いただきありがとうございました。堤 聡会長のもと、「礼儀正しく 生き生きと 笑い合える志楽っ子のために ～One for All, All for One～」の活動方針をもとに、防災・安全、会員相互のコミュニケーション向上、地域連携を重点に取り組んでいただくことが確認されました。

学校からは、本年度の学校教育目標「自ら学び、自分の可能性を切り拓く子」の育成、いじめ防止、小中一貫教育の取り組み、教職員の働き方改革についてのお願いなどを伝えさせていただきました。今年度、学校経営方針を「楽しく学び、夢を志に高める学校」とし、「居場所づくり、つながりづくり、やりがいづくり」を通して、子どもたちが「学び手」として育つように、ご家庭や地域の皆様と手を携え、人権尊重を基盤にして、愛情と信頼と期待で包み込みたいと考えています。教職員一同、「チーム志楽」で心を一つにしてその実現に努めます。

元号が「令和」に変わり、社会の変化が激しいこの時代。たくましく生き抜く力を保護者・教職員・地域の方々と協働して育むことができますよう、どうぞよろしく願いいたします。

家庭訪問をお世話になりました。お聞かせいただいた保護者様の願いやお考え、ご意見を今後に活かし、一層のご支援とご協力をお願いいたします。



校長 小森 昌子
教職員 一同

「今日も学校に来てよかった。明日も来よう。」と思える学校にするために

教室で居心地がいいこと、がんばるものがあること、友達とコミュニケーションを取り、お互いのことを分かり合えること、「やったね!」と思える活動をする事...子どもたちが「学校に行こう!」と思える教室にするために、子どもたちと一緒に様々な活動に取り組んでいきます。

毎朝の学級でのコミュニケーションタイムもその一つ。それぞれの学級で実態に合わせて取り組み始めています。

健康観察の後に自分のことや気付いたことを話したり、一つのテーマで2,3人のグループで話したり...コミュニケーションを通して、お互いのよさに気付くことが多くあります。表現力を磨くとともに居場所づくりを進めています。